



令和6年5月31日
千葉市立磯辺小学校
ほけんしつ

「鬼の霍乱」ということわざがあります。「霍乱」とは熱中しょうのようなしょう状が出ることで、体が強く健康な人であっても夏の暑さにはかなわないことを表します。梅雨のしっけとともに、今年も夏が近づいてきました。軽い運動で少しづつ体を暑さに慣らし、十分なすいみんとこまめな水分補給を心がけ、夏を元気に過ごしましょう。



は 歯のクイズ王 けっていせん 決定戦!!

問題

問題を読んで、正しいほうを○で囲みましょう。

- 1 歯みがきをするのは (食べる前・食べた後) がいい
- 2 (奥歯・前歯) は特にみがき残しやすい場所である
- 3 歯ブラシは (弱い力で・強い力で) あてる
- 4 歯ブラシだけで汚れは (全部・だいぶ) 落とせる
- 5 乳歯が抜けて歯並びがデコボコしているので、 (いつも通り・注意して) 歯みがきをする

- 6 歯みがきをしないと 歯に (細菌・虫) がくつつく
- 7 歯ぐきの腫れを放っておくと、歯が (抜ける・生えてくる) ことがある
- 8 (よくかんで・飲むように) 食べよう
- 9 歯科検診結果の「GO」は (このままGO!・病気のサイン) を表す
- 10 歯科医院には歯が (痛くなってから・痛くなくても) 行く

答え

- 1 食べた後 むし菌は食べものの糖分をエサに酸を作り、歯を溶かします。食べた後は歯みがきを忘れずに。
- 2 奥歯 奥歯は歯ブラシが届きにくく、みがき残しやすい場所。なんと前歯の20倍もむし菌になりやすいのです。1本1本ていねいにみがきましょう。
- 3 弱い力で 歯ブラシを強くあてると、歯や歯ぐきを傷つけてしまうかも。余計な力が入りにくい「えんぴつ持ち」でみがくのがポイント。
- 4 だいぶ 歯ブラシだけでは毛先が歯と歯のすきまの奥まで届かないことがあります。デンタルフロスも使しましょう。
- 5 注意して 歯並びがデコボコしているとみがきにくいですが、また、生えてきたばかりの永久歯はむし菌になりやすいので、注意してみがいて。

- 6 細菌 歯みがきをしないと、歯にたくさんの細菌が集まって「歯垢」ができます。むし菌などの原因になるので、歯みがきで取り除いて。
- 7 抜ける 歯ぐきの腫れは、歯と歯ぐきの間に入り込んだ細菌が原因。放っておくと歯周病になり、歯が抜けてしまうことも。毎日の歯みがきで予防できます。
- 8 よくかんで だ液は食べカスやむし菌などを洗い流してくれます。だ液はかむことでたくさん出るので、ひと口30回を目安によくかんで食べましょう。
- 9 病気のサイン 「GO」は「歯ぐきが少し腫れている」という意味。毎日しっかり歯みがきをすれば、健康な歯に戻せます。
- 10 痛くなくても むし菌は「痛い」と感じたらかなり進行している状態。歯ぐきの腫れも気づかないうちに悪化していきます。半年に一度は歯科医院の定期検診へ。

とくてん けいさん 得点を計算しよう! * 1問10点です

ぜんもん せいかい 全問正解で

歯のクイズ王!

まちがひと 間違えた人も、「答え」を読んで生活の中で実践しましょう。歯のクイズ王をめざして、何度でもチャレンジ!

/100点